NEWS RELEASE

2026 年 11 月 9 日

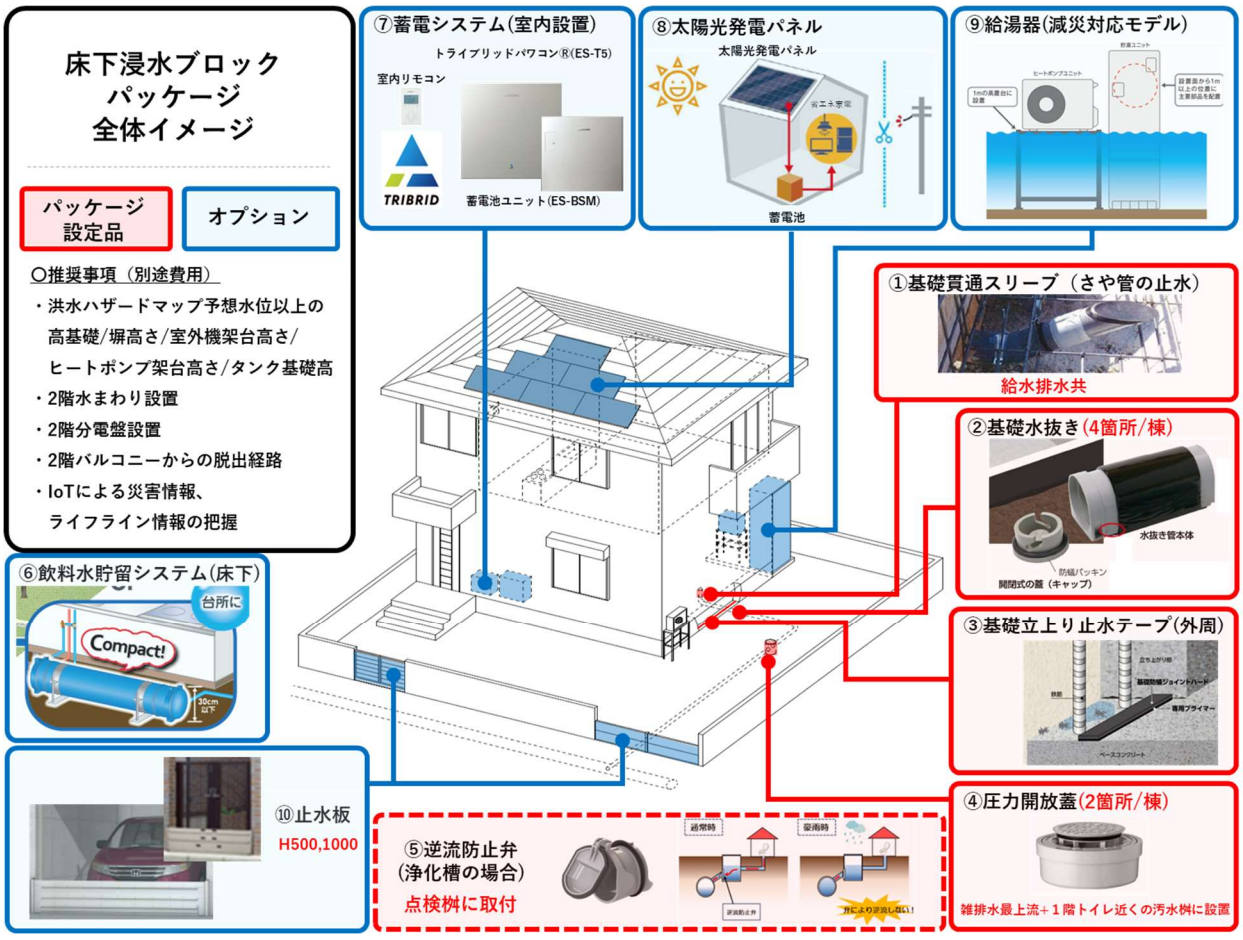
報道関係者各位

株式会社ヤマダホームズ

「変わらぬ日常」のために、今できる備えを。

予測しづらい豪雨・浸水リスクに備える「床下浸水ブロックパッケージ」を販売開始

株式会社ヤマダホームズ（本社：群馬県高崎市、代表取締役 兼 社長執行役員：中野正彦、以下、ヤマダホームズ）は、激甚化する豪雨・浸水からご家族の生命と資産を守り、万一の時にも変わらない暮らしを継続できるよう、床下浸水対策を施した高付加価値住宅オプションプラン「床下浸水ブロックパッケージ」を発表いたしました。



※https://yamadahomes.jp/campaign/products/option/flood-block/

■リニューアルの背景と概要

ヤマダホームズは 2020 年より、大型台風やゲリラ豪雨による浸水被害から住まいを守る「浸水対策仕様の住まい」を展開してまいりました。

この度、従来の浸水対策にヤマダホームズならではの「くらしまるごと」安心・快適に過ごせる防災機能を加え、オプションプランとしてリニューアルいたしました。（一部商品を除く）

■**「浸水対策仕様 床下浸水ブロックパッケージ」の主な特長**

本仕様は、床下浸水を想定した仕様を基本とし、生活環境に応じて床上浸水にも対応可能な商品仕様としています。

【パッケージ設定】浸水を最小限に抑え、迅速な復旧を可能にする工夫

■**建物本体への浸水防止**

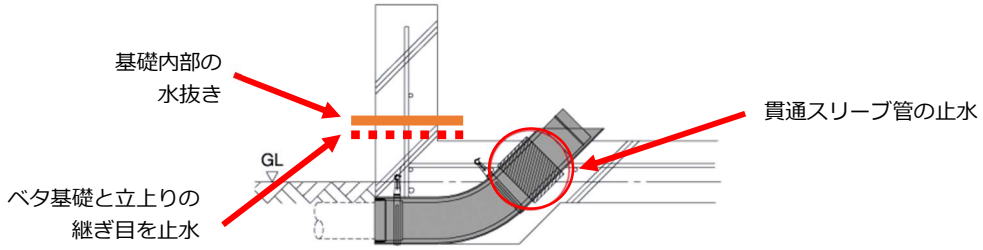
ベタ基礎と立ち上がりの継ぎ目の止水テープ施工、および貫通スリーブの止水施工を施し、建物内への浸水リスクを最小限に留めます。

■**早期復旧への配慮**

万が一床下に浸水した場合でもスムーズに水抜きが行えるよう、基礎内部に水抜きを設置。被災後の早期復旧・生活再開をサポートします。

■**排水の逆流防止対策**

大雨等で下水道や河川が満水となった際、宅内のトイレや浴室へ汚水が逆流するのを防ぐため、宅地内の汚水配管に「圧力開放蓋」（浄化槽設置の場合は逆流防止弁）を標準設置します。



基礎部分浸水対策仕様イメージ図

《圧力開放蓋の仕組み》

逆流とは、大雨で宅内排水の放流先となる下水道管（汚水管）や河川が満水状態となることにより、処理能力を超えた生活排水が行き場をなくし、宅内のトイレやお風呂場へと逆流してくる現象です。

圧力開放蓋を宅地内配管に設置することで、汚水管内の空気（圧力）が宅地内の排水管に入り込むことを防ぎ、逆流を防止します。



圧力開放蓋設置イメージ図

【オプション設定】万が一の浸水時にも「最低限の生活を維持する」プラスアルファの安心

建物への浸水予防に加え、停電・断水といったインフラ途絶時にも在宅避難を可能にする各種設備をご提案します。

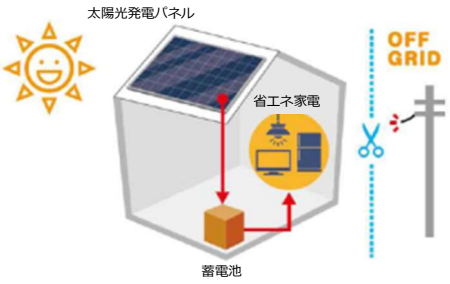
■**インフラ途絶への備え（在宅避難対応）**

・**太陽光発電パネル ＆ 蓄電システム**：停電時でも電気を確保し、省エネ家電等の利用を可能に。
・**給湯器：**エコキュート減災対応モデルを採用。（地盤面より 1m未満の浸水に耐える仕様）
・**飲料水貯留システム**：断水時にも生活用水・飲料水を確保できる床下・室内設置型システム。

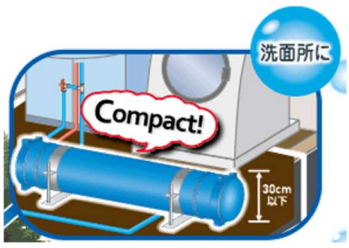
■**開口部の浸水防止対策**

玄関や車庫など、水の侵入経路となりやすい開口部前への「止水板」の設置。

＜万が一の浸水時にも「最低限の生活を維持する」プラスアルファの安心＞



太陽光発電パネル＋蓄電システム イメージ図



飲料水貯留システムイメージ図（床下設置）



止水板イメージ図

■お問い合わせ先

お近くのヤマダホームズ展示場へお気軽にご相談ください。

【会社概要】

社　　名：株式会社ヤマダホームズ
本　　社：群馬県高崎市栄町１番１号
設　　立：1951 年 6月 14 日
代 表 者：代表取締役 兼 社長執行役員 中野正彦
事業内容：住宅事業・不動産事業・リフォーム事業

ヤマダホームズは、“くらしをまるごと提案する”住まいづくりを掲げ、全国の住宅展示場や販売拠 点に加え、ヤマダデンキ店舗を活用した住まいの相談窓口などを通じて、幅広い情報提供と提案活動を展開しています。また、秀建、ホクシンハウス、セキホーム、東和総合住宅、小堀住研など、多様なブランド・拠点を通じて、地域特性やライフスタイルに応じた住まいの提案を全国に広げています。

以上

【本件に関するお問い合わせ】
株式会社ヤマダホームズ 経営戦略室　経営企画部
TEL：027-310-2244　E-mail :ir-koho@yamadahomes.jp